

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	○運営推進会議を活かした取り組み 家族の参加推進の取り組みに期待する。	家族が参加しやすい運営推進会議の開催。	運営推進会議議事録をあじさい通信に同封し、運営推進会議開催の必要性や、入居者と会議の関連を周知し、今後運営推進会議開催に臨むことや意見等を出してもらい、会議に反映し家族に興味を持ってもらう。	6ヶ月
2	26 (10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 支援内容をより具体的にされるために、5W1Hを取り入れてプランを立案されることを期待する。	ケアプランへの反映やケアの方針を決定できるように、職員間が情報共有できる記録を残していきたい。	わかりやすい文章「5W1H」はチームで作る介護記録でも重要になってくるので、職員が記録しやすいように「5W1H」を介護記録に応用し、ケアプランに沿った支援内容が提供されているかを具体的に記載していく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。